

西木正明 展

～歴史の闇の彼方を見つめて～



◇受賞作品から

「オホーツク謀報船」
「凍れる瞳」
「端島の女」
「夢幻の山旅」
「夢顔さんによろしく」

◇探検のはじまり

大学探検部時代
平凡出版編集者
地球を股にかけて
作家としての探求

◇こだわりの道具

取材用機材など
記録にこだわる
趣味の道具
世界各国から

■会期 2013年7月6日[土]～9月17日[火]

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

月曜休館日（月曜日が祝日の場合は開館します）

■会場 新潮社記念文学館

[主催]仙北市・仙北市教育委員会

[観覧料]一般（高校生以上）300円 ※20名以上は団体割引有

[問合せ先]新潮社記念文学館

〒014-0311 秋田県仙北市角館町田町上丁 23 電話 0187-43-3333

■講演会 2013年7月10日[水] 午後5時30分より（午後5時開場）

演題「旅と冒険、そして小説」

■場 所 角館榊細工伝承館
入場無料

[問合せ先]新潮社記念文学館 電話 0187-43-3333

「西木正明 展」 ～歴史の闇の彼方を見つめて～

この度は仙北市出身で直木賞作家である西木正明先生の企画展を開催する運びとなり、西木先生をはじめとしご協力いただきました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

西木先生の作品は、ノンフィクションの世界がベースとなっており、その取材のために四半世紀以上にわたり地球全域をほぼクリアするほどの探検・冒険人生を送ってきています。

この度の企画展では、作品発表に至るまでの西木先生の綿密な取材活動、膨大な作業と困難、また、作家活動以外の様々な活動をご紹介します、多くの方々に新たな一面を知っていただければ幸いです。

主な展示資料

◇ 受賞作品から

- 「オホーツク謀報船」
- 「凍れる瞳」
- 「端島の女」
- 「夢幻の山旅」
- 「夢顔さんによろしく」

◇ 探検のはじまり

- 大学探検部時代
- 平凡出版編集者
- 地球を股にかけて
- 作家としての探求



◇ こだわりの道具

- 取材用機材など
- 記録にこだわる
- 趣味の道具
- 世界各国から



◇ 様々な活動をとおして

- 国民文化祭総合プロデューサー
- 日本ペンクラブ常任理事
- 海上保安庁政策 アドバイザー
- ほか



西木正明プロフィール

小説家

1940(昭和15)年5月25日生

秋田県仙北市西木町出身

本名 鈴木正昭

早稲田大学教育学部中退の後、平凡出版(現・マガジンハウス)に入社し

「平凡パンチ」「週刊平凡」などの編集に携わる。1980(昭和55)年平凡出版を退社し、作家活動に入る。この年発表の「オホーツク謀報船」で日本ノンフィクション賞新人賞を受賞、1988(昭和63)年、『凍れる瞳』『端島の女』で第99回直木賞を受賞、1995(平成7)年、『夢幻の山旅』で第14回新田次郎文学賞を受賞、2000(平成12)年、『夢顔さんによろしく』で第13回柴田錬三郎賞を受賞など現在に至るまで綿密な取材に基づく作品を発表しており、映像化、舞台化された作品も多い。

